一般社団法人大田観光協会

世代を超えて心に響く
文化の風薫るまち、大森

大森 あそび つくせ! 大田区

8号
2023.10

歴史と文化と令和の活気があふれる大森を堪能

今回は1876(明治9)年に開業したJR大森駅周辺を紹介。品川区と隣り合わせのこのエリアは、線路を挟んで東と西とでは景色が少し変わる。東口駅前広場には「海苔養殖業発祥の地」記念碑がその歴史を伝えてくれているが、海岸線に近く、多くの海苔問屋とともに旧東海道の風情も残り、浜風かおるにぎわいのエリアになっている。一方、山王側は高台になっており、文化かおる緑のエリア。そこには大正末期から昭和初期にかけて文化人が暮らし、交流を深め、芸術活動が行われた「馬込文士村」があった。

そんな歴史と文化が残る『大森』に更なる魅力を添えている街の方々。味があり、活気もあるこの街を楽しまないともったいない。

あそびあるく8
心ほぐれる、スローで豊かな大森タイム
2023年秋
イベント情報
イベントカレンダー

大森駅東口エリア

1 ロンドンバスキッチン

イギリスのロンドンで実際に走行していた2階建てロンドンバスが、大森にレストランとして登場。存在感抜群の外観に加え、店内はクラシックで異国情緒あふれる雰囲気が漂っている。和牛ハンバーグやステーキなど、ジューシーな肉料理がリーズナブルに楽しめる洋食店だ。

◆住所:大森北1-16-9
◆TEL:03-6404-9758
◆営業時間:11:30～14:30(Lo.14:00)
17:30～22:00(Lo.21:30)
◆休:火・水曜※不規則な定休日あり

2 珈琲亭ルアン

1971年創業の純喫茶。アンティークな置物などにも出会えるノスタルジックな雰囲気のお店。豆の種類により淹れ方を変えており、味わいを最大限引き出している。オススメは、目の前で作ってくれる「カフェ・オーレ」。高い位置からこぼさずに注ぐ熟年の技は名人芸の域!

◆住所:大森北1-36-2
◆TEL:03-3761-6077
◆営業時間:平日:7:00～19:00
土・日曜・祝日:7:30～18:00
◆休:水・木曜

3 駄菓子屋プッチ

約10畳ほどのスペースに、約300種類にもおよぶ駄菓子や店主ご自慢の手作りのくじ引きなどがあり、そこはまるで大人も子どももワクワクするワンダーランド。「駄菓子屋」をベースとしながらも、新しい取り組みを模索する店主・加藤さんの仕掛けも面白い。
※くじ引きは、平日のみ(こども限定)

◆住所:大森北1-37-2
◆TEL:03-3766-5751
◆営業時間:平日:14:00～19:00
土・日・祝:14:00～18:00※営業時間は目安
◆休:不定休※電話で確認してからの来店がおすすめ

4 洋食亭おおはし

大森生まれ大森育ちの洋食店。「明治維新の時代をイメージした洋食店」をコンセプトにした店構えに、気さくな大橋ご夫妻が醸し出すアットホームな雰囲気を求めて多くの地元客が集まる。人気メニューの「トトロ玉子のオムライス」や「煮込みハンバーグ」はぜひ味わいたい。

◆住所:大森北1-29-6
◆TEL:03-5493-5133
◆営業時間:11:30～14:00
17:00～20:30
◆休:金曜、第1・第3木曜

5 守半海苔店

1901(明治34)年に大森で開業した海苔の銘店。120年以上の歴史を誇り、日本で初めて焼き海苔をお茶の缶に入れて販売したと言われている。佐賀県有明産の海苔を使用し、鮮度を独自の製法で味わい深くなるように焼いている。かつて大森に住んでいた『赤毛のアン』の翻訳者・村岡花子さんもお買物によくいらしていたそう。

◆住所:大森北1-29-3
◆TEL:0120-62-4077
◆営業時間:平日:10:00～19:00
土曜:10:00～18:00、祝日:10:00～17:00
◆休:日曜※その他年末年始、臨時休業あり

6 「海苔養殖業発祥の地」記念碑

江戸後期、大森の海苔養殖技術が全国に普及。明治～昭和初期には、質・量ともに日本一を誇ったが、昭和37(1962)年、東京湾の埋め立てなどの工事により、約300年の海苔養殖の歴史は幕を閉じた。2020年、大森本場乾海苔協同組合によってJR大森駅東口駅前広場に「海苔の天日干し」をモチーフにした記念碑が建てられ、写真などとともに海苔づくりの歴史を伝えている。

◆住所:大森北1-1

7 鷺(おおとり)神社

江戸中期から武運海運、商売繁盛の神として知られる。毎年11月に商売繁盛を祈って行われる酉の市は、城南地区最大規模を誇り、境内で縁起熊手が販売される。神社周辺や商店街には露店が出店され、毎年多くの人で賑わう。

◆住所:大森北1-15-12
◆TEL:03-3764-1719

西の市
11/11(土)
11/23(木)

心ほぐれる、スローで豊かな大森タイム

馬込文士村を紹介するレリーフはほかにも。

ジャーマン通りの由来は?

横浜にあったドイツ人学校が1925年に現在のジャーマン通りに移転し、「東京ドイツ人学校」として1991年まであったことが由来だそう。

闇(くらやみ)坂って?

昔、坂のそばに八景園があり、反対側に加納子爵邸があり、坂に八景園の樹木がうっそうと覆いかかり、昼間でも暗かったためこの名がついたといわれている。

天祖神社の階段はまるでギャラリー

イベントカレンダー 2023 秋

※2023年10月現在

おおた オープンファクトリー2023

2023年11月25日(土)
10:00~16:00

世界に誇る技術力が集結する大田の町工場を一斉公開します。普段見ることができない工場の中をのぞける年一回のチャンス。職人技の見学や加工体験などを通して、職人の技術・モノづくりの魅力を身近に体感してみませんか。お子さん向けの企画も多数あり、親子で楽しめます。

X(旧Twitter)

Facebook

はねぴょんと大田区土産がコラボしました!

○はねぴょん海苔茶漬(東京蒲田守半)
250円(税込)

袋を開けたら海苔の量にびっくり!既存商品のサイズと中身はそのままに、はねぴょんのイラストと大田区のシンボリックなイラストで、可愛く演出。

○はねぴょん池上の忍茶(Plate Lunch Nanary)
各250円(税込)

珈琲は飲めないけれど、それでも珈琲を楽しみたいという方にもお勧めのノンカフェイン玄米珈琲。なんと忍者ポーズのはねぴょんはこの商品のためのオリジナル書き起こし!

販売場所 ・大田観光協会 ・大田区観光情報センター

Instagram 投稿キャンペーン #みんなのはねぴょん

大田区公式PRキャラクター「はねぴょん」のかわいい写真を大募集します!

イベントでの写真や、グッズの写真・まちなかで見つけた写真など、はねぴょんが写っていればなんでもOK♪はねぴょんとの思い出も教えてください!

ぜひ「#みんなのはねぴょん」で投稿お待ちしています。詳しくはキャンペーン特設HPで!!

応募期間:2023年11月1日(水)~12月15日(金)

抽選で25名にプレゼントが当たる!

【参加方法】

STEP 1 Instagramで大田観光協会公式「@ota_tabinecco」をフォロー

STEP 2 お気に入りのはねぴょんの写真を「#みんなのはねぴょん」を付けて投稿!

イベント一覧

日付	イベント名	場所
10月19日(木)~29日(日)	蒲田を走る電車まつり	東急プラザ蒲田
29日(日)	ほとり市場@洗足池	池上線洗足池駅前
11月2日(木)・3日(祝・金)	おいしい道2023	さかさ川通り
3日(祝・金)	穴守稲荷神社 例大祭	穴守稲荷神社
〃	こどもフェスタ2023	蒲田東口商店街
4日(土)・5日(日)	OTAふれあいフェスタ2023	大森ふるさとの浜辺公園周辺
16日(木)	HICityグランドオープン	羽田イノベーションシティ(HICity)
17日(金)~19日(日)	記念イベント「Grand Opening Event」	
18日(土)	おおた鉄道タウントレック 申込み締切10月31日(火)	カムカム新蒲田(発着)
18日(土)・19日(日)	TOKYO周穫祭	東京国際フォーラム
25日(土)・26日(日)	おおたイチ推しマルシェ	アトレ大森1階催事場
12月9日(土)~15日(金)	東京メガイルミ おおた区民ウィーク	大井競馬場

銭湯特区

東京都内で大田区は銭湯の数がNO.1はねぴょん♪

大人	中人(小学生)	小人(未就学児)
520円	200円	100円

毎月第1日曜日は、小学生以下の入浴料無料!(※浴場によっては制限あり)

大田浴場連合会

NO.8 2023.10
発行/一般社団法人 大田観光協会

Ota Tourist Association 大田観光協会

月曜~金曜:9:00~17:00
土曜:10:00~17:00
※休館日あり

〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20
大田区産業プラザ2階

TEL:03-3734-0202
FAX:03-3734-0203
Eメール:info@o-2.jp

ご意見・ご感想をお待ちしています

五感くすぐるお料理をお楽しみください♪

8 deli food cooking Sachiko

可愛らしい水色の外観がトレードマーク。気軽に入りやすい雰囲気が特徴で、デパ地下風創作料理を提供している。料理に関するいろいろな資格を持つ店主による、身も心もホッとするような食の数々が魅力的。お料理教室やアフタヌーンティーも開催している。

◆住所:山王3-3-7
◆TEL:090-8770-4117
◆営業時間:11:30~18:00 ※水・金曜は22:00まで
◆休:土・日曜、祝日※不定期にオープン

山王エリア

9 大森山王ブルワリー 東京∞景プロジェクトチーム

大森にゆかりのある人物、または歴史などをモチーフにビールを企画、販売する「大森山王ブルワリー」の直営店。TAPから注ぐ樽生ビールを飲めるバーカウンター、ボトルや量り売り販売、大きなテラス、イベント・ミーティングスペースなど、さまざまなシーンを楽しむことができる。

◆住所:山王2-2-7 八景坂ビル3F
◆TEL:090-4028-9736
◆営業時間:月・火・木曜:18:00~22:30
金曜:18:00~23:00 土曜:14:00~22:30
◆休:水・日曜

10 あんず文庫

ジャーマン通り沿いにぽつんとオレンジ色の明かりが灯る、あんず文庫。「馬込文士村」に縁のある作家や作品小説・詩集を中心に、絵本や図鑑、レシピ本などさまざまな古本が並んでいる。

店の奥には小さいバーカウンターも併設。珈琲や洋酒をゆっくりと味わうことができる。

◆住所:山王2-37-2 パセオ山王101
◆TEL:03-6451-8292
◆営業時間:14:00~21:00
◆休:火・水・木曜

11 NIKO FLOWERS+

夕飯の買い物をするような感覚で、お花や植物を手にしてもらいたい、という店主の願いが込められたお花屋さん。仕入にこだわった商品が並んでいる。日常にも特別なシーンにも、暮らしにそっと寄り添う花とグリーンを提案してくれる。

◆住所:山王2-36-11
◆TEL:03-6417-1785
◆営業時間:10:00~19:00
◆休:月・火曜

イベント情報

大森クイズラリー ~グルメ×地域×歴史を知るプチ旅行~

参加費無料

今回の「あそびつくせ!大田区」で紹介している大森のお店やスポットをまわってクイズに挑戦!大森のグルメや歴史について知ることができます。ゴールではガラポンで素敵な景品をプレゼント!またクイズに全問正解&2種類スタンプをコンプリートすると、大田区ゆかりの豪華景品があたる抽選に応募できます!

開催日:2023年10月21日(土)22日(日)の2日間
10:00~17:00(最終日は16:00まで)
雨天決行/荒天中止

スタート&ゴール地点 **JR大森駅東口駅前広場(しばふひろば)内 大田観光協会ブース**

大森東口駅前広場の「大田観光協会」ののぼりがあるテントでクイズラリー用紙を配布!!(最終日の配布は14:00まで)

Luz大森会場『今と昔の大森』企画展開催!

第2会場となる「Luz大森」イベント会場では、クイズラリー開催中の2日間のみ、「大森・山王昭和ロマン」と題した昭和初期の大森・山王のジオラマの他、今昔写真などを展示。情報コーナーでは、地図を入手したり資料を閲覧することができますよ!

会場:Luz大森4階 出張所会議室(大森北1-10-14)
時間:10月21日(土)10:00~17:00
10月22日(日)10:00~15:45

ジオラマ「大森・山王昭和ロマン」

主催:一般社団法人大田観光協会
展示協力:入新井特別出張所、入新井地区の歴史に関する分科会、入新井図書館、大田・品川まちめぐりガイドの会、東京都大森貝塚保存会、NPO法人大森まちづくりカフェ

OMORI KAORU MARKET withしばふひろば

JR大森駅東口駅前広場

第7回は大田観光協会主催の「大森クイズラリー」と同日開催!

OMORI KAORU MARKETは、JR大森駅東口駅前広場にて大森界隈のお店が並ぶ月1回開催のマーケット!10月は21・22日の2日間、【ピクニック】をテーマに開催します!

ワクワクミーツラリー

JR大森駅山王北口ジャーマン通り

2023年11月5日(日)まで

知らなかった山王に逢いに行こう!若い世代のお店の店主たちが中心となって企画したシールスタンプラリーをやっています!こちらも豪華景品あり!お見逃しなく!!

12 善慶寺

江戸時代、過酷な年貢の取り立てを訴える為、ご法度とされた幕府への直訴を企てた「新井宿義民六人衆」。密告を受け斬首に処せられ、罪人扱いの彼らは供養も墓の建立も許されなかったが、善慶寺20世の住職が彼らの遺骨の埋葬を許可し、墓を建立したと伝えられてきた。口伝だったが、昭和47(1972)年の道路拡張による墓地遷葬の際に六人衆の遺骨が出土し、史実として認識されるようになった。

◆住所:山王3-22-16
◆TEL:03-3778-3434
※2023年10月29日~2024年1月まで
耐震工事のため、本堂の改装が行われる

13 大田区立 山王草堂記念館

日本初の総合雑誌『国民之友』を創刊した近代ジャーナリズムの草分け・徳富蘇峰が生前、「山王草堂」と称した旧居の一部と、『国民之友』創刊号をはじめ関連資料を保存・公開。居宅跡にある蘇峰公園は、庭の手入れを日課とした蘇峰の面影がしのばれる。

◆住所:山王1-41-21
◆TEL:03-3778-1039
◆営業時間:9:00-16:30
◆休:年末年始、臨時休館 ◆入館料:無料

14 大田区立 尾崎士郎記念館

『人生劇場』などの作品で知られる尾崎士郎が疎開先の伊東から戻り、昭和29(1954)年から亡くなるまでの約10年を過ごした旧宅跡に書斎等を復元。原稿(複製)や愛用品などの展示物を建物の外周から見ることができる。月に一度、館内で学芸員のギャラリートークも実施(事前申込制)。

◆住所:山王1-36-26
◆TEL:03-3772-0680
(龍子記念館内)
◆営業時間:9:00-16:30
◆休:年末年始、臨時休館
◆入館料:無料

15 八景・天祖神社

八景坂の上にあり、樹齢約400年の「椎」のご神木がある。創設年は不明。江戸時代には神明社と呼ばれていたそう。神社の脇の階段には、かつて馬込で過ごした文士たちの様子を知ることができるレリーフがある。初代歌川広重の浮世絵『名所江戸百景』にも登場し総代発案の純金箔付きの御朱印も大好評だ。

◆住所:山王2-8-2
◆TEL:03-3777-9295
◆社務所:
10:00~16:00/木曜休